

令和3年度

基礎学力テスト（英語・国語）

（60分）

解答はすべて解答用紙に記入すること

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開かないこと。
2. 問題用紙は、表紙を含めて6ページである。
3. 解答用紙は、2枚である。2枚とも解答すること。
4. 受験番号・氏名は、監督者の指示に従って記入すること。
5. 問題用紙の余白等は適宜使用してよい。

基礎学力テスト（英語）

I. 次の(1)~(10)の英文において、空所に入れるのに最も適切なものを、それぞれ1～4の中から一つずつ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (1) International students in my university come from () countries.
1. approximate 2. brief 3. frequent 4. various
- (2) Please read all the ().
1. attitudes 2. diners 3. instructions 4. wheels
- (3) The writer wanted to () her essays.
1. agree 2. escape 3. publish 4. wonder
- (4) The waiter served food and () to the guests.
1. beverages 2. damages 3. floods 4. politics
- (5) Because of heavy rain, school buses are () schedule.
1. above 2. across 3. behind 4. up
- (6) She works very hard () her age.
1. besides 2. despite 3. in 4. off
- (7) We should () the environment for our future.
1. confuse 2. debate 3. preserve 4. warm
- (8) He made a speech () the company.
1. in addition 2. in short 3. on average 4. on behalf of
- (9) Businesspeople tend to live in () areas.
1. budget 2. detail 3. urban 4. yield
- (10) We really () your kindness.
1. appreciate 2. complain 3. hide 4. regret

II. 次の(1)~(10)の英文において、空所に入れるのに最も適切なものを、それぞれ1~4の中から一つずつ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- (1) It is () for you to see a doctor at once.
1. necessarily 2. necessary 3. necessity 4. need
- (2) No other mountain in Japan is more popular () Mt. Fuji.
1. among 2. as 3. than 4. with
- (3) My parents live in the house () roof is painted blue.
1. that 2. which 3. whom 4. whose
- (4) The sky is () clear today.
1. complete 2. completed 3. completely 4. completing
- (5) My grandfather () make a speech in front of an audience.
1. is used 2. is used to 3. used 4. used to
- (6) Who is the schoolboy () his hand?
1. to wave 2. wave 3. waved 4. waving
- (7) I want to go to the hair salon to ().
1. cut my hair 2. cutting my hair 3. have my hair cut 4. my hair cut
- (8) I happened () my brother in the library.
1. see 2. seeing 3. to be seen 4. to see
- (9) If I () her phone number, I would call her.
1. am known 2. had known 3. knew 4. know
- (10) You should keep () promise if you want to be a good friend of his.
1. you 2. your 3. yours 4. yourself

基礎学力テスト (国語)

一 次の問題の答えを解答欄に記入しなさい。

問一 次に挙げる例文の傍線部を漢字で答えなさい。

- ア 怪しいふうていの男。
- イ いくじなしと言われた。
- ウ かくちよう高い文章。

問二 次に挙げる例文の傍線部を漢字と送り仮名で答えなさい。

- ア おさない様子。
- イ 夜が明けそめる。
- ウ 新しい方法をためす。

問三 次に挙げる語句の読み方をひらがなで答えなさい。

- ア 愛惜
- イ 諮問
- ウ 焦燥

問四 次に挙げる語句との関係が「同意語」になる言葉を、空欄に漢字一字を入れて作りなさい。

- ア 踏襲……継 ()
- イ 冷静…… () 着

問五 次に挙げる語句との関係が「反意語」になる言葉を、空欄に漢字一字を入れて作りなさい。

- ア 水平……鉛 ()
- イ 無学…… () 学

問六 次に挙げる四字熟語の傍線部を漢字で答えなさい。

- ア 新陳たいしや
- イ 明鏡しすい
- ウ おんこう篤実

問七 次の中から村上春樹の作品を二つ選び番号で答えなさい。

- ① 模倣犯
- ② ノルウェイの森
- ③ ソロモンの偽証
- ④ 山女日記
- ⑤ 新参者
- ⑥ ラプラスの魔女
- ⑦ 海辺のカフカ
- ⑧ 望郷

二 次の文章を読んで、後の問いの答えを解答欄に記入しなさい。

黙っていても身の安全と餌が与えられるような世の中では、食に対する感覚もおかしくなります。昔は自分で農作業をしなくても、春は田んぼに **A** を張り、田植えをした後は草取りなどに手間 **B** かけて、秋に稲穂が黄色くなったら刈りとって稲こきをして――、そういう知識を誰もが自然に持っていました。

しかし、農と食とが切り離されてしまうと、優秀な大学を出ているのに、タマネギは木になるのでしょう、と平気で言う人が出てきます。

前にエジプトで考古学の現場を訪ねて、日本食を作ってあげた時でした。私は手ぬき料理を作るのがドウラクなので、その時もすぐ「何か作りましょうか」などと余計なことを言ったんです。鶏とタマネギと卵と醤油と、もちろん砂糖もあるというので親子丼を作ることにしたのですが、しばらくすると裏手のほうからけたたましい鶏の鳴き声がある。そうか、鶏は今からしめ殺すのだと思いついて後悔しましたが後の **C** です。どうか親子丼は作りましたが、鶏は毛をむしるのも、肉を骨からはずすのもひと苦労です。

けれども本来、料理とはそういうものなのでしょう。日本で暮らしていると、鶏肉も野菜もお米も初めからパックに **D** ホウソウされ、スーパーの棚に並んでいる。鶏一羽しめたこともなければ、米や野菜がどこでどうやって育つのかも知らないのですから、食べ物が自分の口に入るまでのプロセスが意識されることはありません。

つまり、人間と地面とがまるでつながっていないのです。これは知識 **E** だけでどうにかなるような問題ではないし、近年、あらゆる思想が宙に浮いているように感じられるのは、そのせいだと私は思います。

昔、オーストラリアからニュージーランドに入国しようとした時のことです。「ここに来る前にどこに行ってきたか」、「オーストラリアでは牧場には行ったか」としつこく訊かれました。実は常に口蹄疫 **F** をケイカイしていたんでしょうね。「牧場に行きました」と答えると、消毒剤の上を歩かせられ、まだ小さかった息子がお小遣いで買った羊の角を見せると、「子供のおみやげでも絶対に駄目だ。ここで捨てないなら、今すぐ箱に入れて日本に送れ」と言われたんです。牧畜の厳しさを肌で感じたものでした。

動物と同じように植物にも病気があります。どなたでも一度キャベツを苗から一玉だけでいいから無農薬で育ててごらんください。朝夕、青虫を見つけたら **F** に手でつぶしていても、最後は葉がボロボロになってしまいくらい青虫がわいて、ついに諦めました。高地は知りませんが、春になって蝶々が出るようになったら、無農薬でアブラナ科のキャベツなんか作れません。自分で作ってみるとわかりますが、キャベツは葉の外側に虫がつくので、ダイソンという展着剤 **G** 入りの殺虫剤をかけて **H** しなくてはなりません。つまり、穴ひとつないキャベツが当り前に手に入るといえることは、それぐらいの薬剤を使っているということです。

食にかかわるものは、すべて大地とつながっています。その重さは、生活の中で生きた知識として得ることでは実感することはできないのに、それをしない教育をされていて、平気なんですね。

『人間の基本』 曾野綾子 二〇二二年 新潮社

問一 ①～④のカタカナを漢字に改めて答えなさい。

問二 空欄 A～C に適当な語句をひらがなで答えなさい。A・B は二字で、C は三字で答えなさい。

問三 傍線 D の表す内容を三十字以内で答えなさい。

問四 傍線 E の解決法を問題文の中から抜き出して三十五字以内で答えなさい。

問五 傍線 F の主語を答えなさい。